

東京造形大学附属美術館における新型コロナウイルス感染症予防対策とご来館される皆様へのお願い

東京造形大学附属美術館では ZOKEI 賞選抜作品展開催にあたり下記の通り、新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する取り組みを行います。ご来館の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

■ご来館される皆様へのお願い

- ・本展は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、本学の学生・教職員など関係者のみの入館とさせていただきます。
- ・東京造形大学では現在、入構制限を行っております。構内には大学から許可を得た方に限り入構できます。当館へは大学への入構を許可された方のみ入館できます。一般のお客様の入構および入館はできません。ご了承ください。

ご来館にあたって

- ・来館者全員を対象に、非接触型温度計による体温測定を実施します。37.5℃以上の発熱が確認された方、体調不良と思われる方については、入館をお断りさせていただきます。
- ・過去 2 週間以内に感染が拡大している国・地域への訪問歴のある方は来館をお控えください。
- ・ご来館の際には、手指消毒、マスクの着用をお願いします。
- ・館内の過密を防ぐため、入館人数を制限いたします。入館人数が多くなった際は入館をお待ちいただくことがございます。
- ・「入館チェックシート」の記入（氏名・連絡先など）をお願いいたします。ご記入いただいた情報は、保健所等公的機関への情報提供以外の利用はいたしません。
- ・大人数のグループでのご来館はご遠慮ください。

鑑賞について

- ・館内での会話はお控えください。
- ・展示ケースや作品にはお手を触れないようお願いいたします。
- ・館内ではアルコール消毒液での手指消毒、こまめな手洗いをお願いします。
- ・咳エチケットなど他のお客様へのご配慮をお願いします。
- ・館内ではソーシャルディスタンスを保ってください。
- ・来館中に体調を崩された場合は、お近くのスタッフにお声掛けください。

■感染防止対策

- ・入館時に、非接触型温度計による体温測定を実施します。
- ・館内に手指消毒液、せっけんを設置します。
- ・館内の清掃・消毒を徹底します。
- ・館内は、空調システムおよび入り口自動ドアを定期的に分け外気を取り込み、サーキュレーターを使って換気を行います。
- ・来館者との対面箇所には飛沫ガードを設置します。
- ・当館スタッフは、毎日の検温、マスクや手袋を着用するなど、衛生管理を徹底します。
- ・来館者・スタッフが発症した際は保健所と適切に連携します。
- ・館内で来館者の密集さけるため、ソーシャルディスタンスが保たれていない場合はお声がけをすることがございます。